

第40回日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会総会
2023年2月24日(金) 第23回教育セミナー

「未来に向けた高齢者のストーマ支援を考える！」

訪問看護師から見た高齢者へのストーマ支援の現状と
急性期病院に望むこと

なごみ訪問看護ステーション
皮膚・排泄ケア認定看護師
山口 みどり

Nagomi visiting nursing

1

本日の内容


- ✓ ストーマ造設後の高齢ストーマ保有者への支援
- ✓ 入院中から退院支援に向けて望むこと
- ✓ 長年が経過した高齢ストーマ保有者への支援
- ✓ 急性期病院とのよりよい連携強化のあり方

演題発表に関連し、開示すべきCOI関係にある企業などはありません。
写真や症例提示において個人が特定されないよう配慮した。

Nagomi visiting nursing

2

在宅ストーマ保有者の目標

治療  生活

- 在宅「生活」へ変化
自己決定を支え、意思決定支援を行えるようサポートされること
- 高齢化により身体的特徴、病状、認知機能、セルフケア、家族形態が変化しながらもストーマケアが継続できること
- ストーマ装具、排泄物の漏れ、皮膚の状態、日常生活について
長期に支えられる支援や相談先が分かっていること

イラストIAC <https://www.ac-illust.com/> Nagomi visiting nursing

3

成人期～老年期でのストーマ保有者の経過

訪問看護が介入する契機

術後回復に差があり、セルフケア指導開始時期も異なりストーマセルフケア習得が不十分なまま退院へ。

加齢や他疾患への治療をきっかけにケアが困難へ。

周手術期 セルフケア能力

外来～入院～術前後 セルフケア開始 退院 社会復帰・長期管理時期

4

高齢者のストーマ造設後の指導の難しさ

高齢者のストーマ造設件数は増加している。
術後の身体回復に加えて排泄経路の変更が伴う。
認知機能の低下、精神疾患を有する患者も多い。

セルフケアを自立に向けて入院中より指導を開始。
✓ 行程を記憶することの難しさ
✓ 手指巧緻性の低下
✓ 視力の低下…

視力、手指の巧緻性、記憶力、思考力、学習能力といった機能は
個人差が大きく個別に応じた指導、装具選択が必要となる。

Nagomi visiting nursing

5

高齢者へのストーマ造設後の現状

- 入院期間の短縮により帰宅が困難となり転院、施設入所を余儀なくされることもある
- 本人・家族ができるセルフケア＝ゴールをどこにするか決める必要がある
- 社会資源(訪問看護、訪問介護、訪問入浴、デイサービス、ショートステイ等)を利用してその人らしい生活へ導く

高齢者へのストーマ支援は継続的、集中的ケアが求められる

Nagomi visiting nursing

6

特別訪問看護指示書の利用

「訪問看護指示書」…介護・医療保険 共通 一般的に出される指示書
 「特別訪問看護指示書」…頻回に訪問看護が必要と判断した指示書
 月1回の発行が可能 日 月 火 水 木 金 土
 週4日以上訪問が可能 ①

例) 1日退院 特別訪問看護指示書発行
 月・水・金 → 装具交換
 土 → 家族指導の再確認

2 3 4 5 6 7 8
 9 10 11 12 13 14 15
 16 17 18 19 20 21 22
 23 24 25 26 27 28 29
 30 31

訪問看護 → 医療保険介入
 介護保険の点数制限がある利用者にとっても
 退院後の継続した集中的なセルフケア指導が可能

Nagami visiting nursing

7

在宅療養での支援

在宅療養の開始に伴い様々な「変化」が起きる。
 それらを想定して訪問看護師は高齢者への支援を考える必要がある。

- 本人が病院で指導されたセルフケア内容を確認する。
 - ・パンフレット・写真・動画の活用
 - ・訪問看護師が支援しすぎない
- 家族の手技を確認し継続した指導をおこなう。
- 生活を再開し心配、不安なことはないのか聴取し療養相談を行う
 - ・漏れた時の対応、入浴、外出、食事など

Nagami visiting nursing

8

ストーマにおける在宅療養での現状・課題

- 術後の浮腫んだストーマの形状変化
- 退院後の活動量増加に伴う腹壁の変化
- 食事内容に伴う便性の変化
- 外来まで日数がありどこに相談していいかわからない

便の溜り込み
 漏れ
 皮膚トラブル

退院後に起こりうる変化をイメージしたセルフケア指導に反映

Nagami visiting nursing

9

精神疾患を有する独居高齢者の退院後の支援

60歳代 男性 独居
 【主疾患】 直腸がん、一時的回腸双孔式ストーマ
 【既往歴】 統合失調症

【ストーマサイズ】 45 × 25 × 22mm × スキンレベル

【身体的特徴】 臍部が4cm以内。

座位で12時方向に深い直結する皺。

12時方向に5mm程度のポケット有する離開創

【セルフケア】 装具交換・離開創の管理は困難なため訪問看護を導入。

入院中は看護師より声かけし便が認識できる。

便破棄は自立。

【使用装具】 CPGHbs系 軟性凸面単品系キャップ式装具

Nagami visiting nursing

10

精神疾患を有する独居高齢者の退院後の支援

特別訪問看護指示書を発行。週4回の訪問を予定。

退院日 初回訪問、物品確認し定期訪問日を約束
 退院2日目 定期訪問、漏れに気付いていたが緊急連絡なし
 退院4日目 定期訪問、漏れに気付かず衣服まで汚染



便の漏れに気付かない
 発信できない

#漏れていても他者へ発信することができずびらんが悪化
 #漏れにより12時方向の離開創が感染の恐れ

イラスト: IUSTAC <https://www.ac-illust.com/> Nagami visiting nursing

11

精神疾患を有する独居高齢者の退院後の支援

#漏れていても他者へ発信することができずびらんが悪化

✓ 病棟での様子を再度確認する。

✓ 病院WOCNへ相談し、びらんへのケアと貼付時の助言をもらう。

✓ 訪問頻度を調整し、連日訪問し観察、本人にどのような時に連絡するのか理解の擦り合わせを行う。関係性の構築。

#漏れにより12時方向の離開創が感染の恐れ

✓ 洗浄と感染徴候を観察し外来への申し送り。

Nagami visiting nursing


12

退院支援に向けて望むこと

- 入院中より在宅生活の現状、社会資源の情報収集とそれに応じた指導
- カンファレンスの実施（セルフケアの状況、物品の確認）
- 看護サマリーの充実化、療養視点、写真付きのケア手順（COVID-19で指導進みにくい状況下では家族と動画共有など）
- 退院後の「生活の変化」「ケア者の変化」により装具変更が可能性としてあること

△「これが良い！」⇒○「この方法でも大丈夫！」

「お家に帰ったあとにケアが変わることもある」



13

造設後、長年経過した高齢ストーマ保有者の現状

- いつ、どここの病院で手術したものかわからない
- ストーマ外来や相談先がない
- 認知機能低下、巧緻性低下によりセルフケアの目標、セルフケアの担い手を変更していく
- 自己流のケア、装具へのこだわりもある

相談先を確保し、自己流の工夫や意見を尊重しながら生活できるように支援

14

在宅療養におけるセルフケアの変化

✓高齢化・認知機能・手指巧緻性の低下により「セルフケアの担い手」が変化していく

項目	訪問看護・介護	施設入居	その他	無回答		
【単位：％】	26.4	3.2	13.2	13.2	3.5	41.5

訪問看護・介護13.2%
施設入居13.2%

無回答41.5%

様々な在宅療養サービス者が担当することとなる。所属先が多岐にわたるため適宜ケア方法や課題について共有することが重要。

15

訪問看護師の困りごと

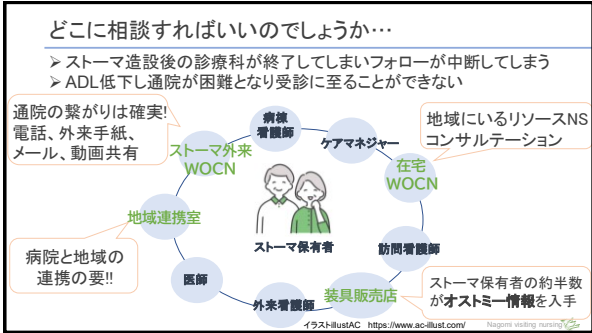
- 病院、医師、WOCNとの連携
- 高齢化、認知機能低下、ストーマ晩期合併症等によりストーマ管理が変化し解決策に難しさがある
- ストーマケア経験が少ない看護師は正常、異常の判断がつきにくい
- 訪問できる看護師＝漏れないケアができる看護師を指名されてしまう
- サンプル、アクセサリ類がすぐに調達しにくいこと

16

在宅でトラブル発生時に対応していること

- 現行の装具へアクセサリ類を使用し継続
- 病院、ストーマ外来への直接相談
- 地域のWOCNの活用
- 装具販売代理店への相談、サンプル依頼
- 現在の装具ではどうにも漏れる際は装具変更も検討...

17



18

認知症により定期的なストーマケアが困難となったケース

80歳代 女性 夫、息子と同居
 【主疾患】 直腸がん、マイルズ術にてA病院でS状結腸ストーマ造設
 10年以上、外来受診はなく消化管穿孔にて
 B病院で新たに下行結腸ストーマを造設
 【既往歴】 慢性腎不全、アルツハイマー型認知症



【ストーマ】 27×30×7mm
 立位にて傍ストーマヘルニア。
 ストーマに直結する皺なし。
 【使用装具】 二品系平面型装具
 【セルフケア】 セルフケアはもともと自立。

イラスト・イラスAC <https://www.ac-illust.com/> Nagami visiting nursing

19

認知症により定期的なストーマケアが困難となったケース

ストーマ造設 術後10年後に再造設 現在
 ● 外来通院なし ● 退院後よりストーマ外来 ●

セルフケア 自立 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

ストーマ外来 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

【外来での様子】
 装具交換は自立していたが認知機能低下し、装具をいつ交換したのかわからなくなった。ストーマ外来では便漏れ、下着汚染、装具の持参がない状況が見られた。

イラスト・イラスAC <https://www.ac-illust.com/> Nagami visiting nursing

20

認知症により定期的なストーマケアが困難となったケース

介入開始 訪問看護師が何者なのか不信を感じる。物品は在庫数がバラバラ。
 ⇒ 装具交換の行程はできる。交換日の判断ができない。

2週間後 デイサービス、透析クリニックと情報共有。
 ⇒ 誰がいつ装具を交換しているのか徐々に明らかになる。

1か月後 毎週訪問し関係性を構築する。
 訪問看護師が「ストーマケアをする人なのだ」という認識へ変更される。
 ⇒ 在庫管理の工夫
 ⇒ 交換日の設定
 ・家族から声掛けするも本人での装具交換はできない。
 ・デイサービス、透析、訪問看護で役割分担となる。

Nagami visiting nursing

21

認知症により定期的なストーマケアが困難となったケース

ストーマ造設 術後10年後 現在
 ● 外来通院なし ● 退院後よりストーマ外来 ●

セルフケア 自立 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

ストーマ外来 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿

ケアマネジャーへ相談され 訪問看護の導入となる

ケアマネジャーへ相談され 外来と訪問看護の手紙でやりとりし、具体的方法が理解できた！

地域連携・訪問看護 物品管理、ストーマ装具交換。関係機関と情報共有し、連携。ストーマケアの担い手が様々になる。在宅療養サービス者と情報共有と連携が必要

Nagami visiting nursing

22

病院とのよりよい連携で強化できること

〈ストーマ外来〉

- 外来の様子が本人、家族への指導のみでは伝わらないことも多い手紙、電話、動画等により共有してもらうことでケア内容が明確となる
- WOCNからの助言は本人、家族への影響力が大きく在宅療養で力になる。
 在宅療養サービス者のケア、指導の受け入れがスムーズになる

Nagami visiting nursing

23

訪問看護師が継続していくこと

ストーマ出血...
 在宅で観察継続で問題ないか？受診？


- 緊急トラブル時の対応の明確化
- 病院の医師、WOCN、看護師との連携方法の明確化
- 在宅での多職種連携の中心になり発信していく
- ストーマ用品の正しい知識の獲得、自己研鑽、情報収集

Nagami visiting nursing

24

在宅WOCNとしての強み

- 在宅WOCNとして『ストーマ外来』改め『ストーマ訪問看護』を实践。通院が困難となる高齢ストーマ保有者への継続したストーマケアの实现。
- 急性期病院WOCNから在宅WOCNへ継続看護をつなぎ、在宅では訪問診療に専門的な管理を直接相談しながら实践ができる。

病院WOCN ストーマ外来 

急性期治療、集中的な管理



在宅WOCN 

生活を中心に考える継続管理

Nagami visiting nursing

25

まとめ

第40回JSSCR 第23回教育セミナー
「未来に向けた高齢者のストーマ支援を考える！」

- 自己決定を支え、継続的なストーマケアができるよう病院と在宅をつなぐカンファレンスと視覚化できる指導はセルフケアの強みとなる。
- 相談先を確保しながら訪問看護師は生活、病状、ADL、認知機能の変化を想定したストーマケアと関係性の構築が要である。

Nagami visiting nursing

26

ご清聴ありがとうございました。

Nagami visiting nursing

27